

2026年3月9日

一般財団法人 産業経理協会

東京都発行の「東京ソーシャルボンド」への投資について

一般財団法人産業経理協会（会長：黒川行治）は、このたび、東京都が発行する「東京ソーシャルボンド」（※）に投資したことをお知らせします。

東京ソーシャルボンド発行による調達資金は、社会的に支援が必要な人々を対象とする東京都の事業に充当されます。今回債の調達資金は、「公共施設・インフラの老朽化対策」、「一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばすための教育環境の整備」、「住宅セーフティネットの強化」、「公共施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化」、「医療提供体制の充実」に充当される予定です。

当社は事業活動の一環として社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、今回の東京ソーシャルボンドへの投資を通じ、「成長」と「成熟」が両立した「世界で一番の都市・東京」の実現に貢献していきたいと考えています。

引き続き、当社は、ESG 投融資を通じて、持続可能な社会の実現に向けて、社会的責任を果たしてまいります。

※ソーシャルボンドは、社会的課題解決に要する資金を調達するために発行する債券です。東京ソーシャルボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）が定義する「ソーシャルボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

以上